

2007年度第3回教育研究審議会議事要録

日 時 2007年5月17日(木) 13時30分～15時10分
場 所 学術センター3階会議室
出席者 坂本学長、米田理事、植田理事、古田理事、森教授、濱田教授、
下田教授、道盛教授、中嶋准教授、丹下教授、西戸准教授、加来准教授、
関野准教授

配布資料 1. 公立大学法人下関市立大学教育研究審議会規程
2. 下関市立大学教員選考規程（案）ほか2規程
3. 公立大学法人下関市立大学 中期目標（案）・中期計画（案）・平成
19年度計画（案）
4. 「市立大学大学院改革助言委員会」の設置（案）

議題及び審議状況

1 議長職務代理委員について

- 配布資料1に基づき事務局説明。
議長が米田委員を推薦し、異議なく承認された。

2 下関市立大学教員選考規程（案）ほか2規程について

- 配布資料2に基づき事務局説明。その後、米田委員が補足説明を行った。
- 「下関市立大学教員選考規程（案）」「下関市立大学特任教員選考規程（案）」及び「下関市立大学客員教員規程（案）」は3月の教授会に提案したものに、教員人事評価委員会規程や教員人事委員会規程に規定する手続きとの整合性からの条文整理を人事評価委員会が行って本日提案している。形式的な整理と理解している。
- 客員教員選考規程第3条第1項の表現については単に「授業科目を担当させる」でよい。
- 客員教員の給料、待遇などについては、検討中である。また、「本学を定年退職した教員を除く」とはっきりと書くか、という問題も含めて、運用内規で対応していきたい。
- 3月の案では「教授会の議に基づき」となっていた部分が「教授会の報告に基づき」となっている。教育研究審議会の審議事項との関係で「形式的な整理」をしたとの説明があったが、次回の教授会で報告・説明を行う必要がある。
- 前歴換算、昇任時期については検討中。昇任については、経営上は4月1日付けの年1度だと思うが、10月着任のケースもあり検討を要する。

- ・その他、字句の修正を行い、内容としては原案通り承認された。

3 公立大学法人下関市立大学中期計画（案）・年度計画（案）について

- ・配布資料3に基づき事務局説明。
- ・6月開催予定の教育研究審議会で確定予定ということで、意見を出し合った。主な意見は以下のとおり。
 - ・修士課程の教育内容 「二重学位制度」は後半に出るので、削除する
 - ・学部における学生の受入、大学院における学生の受入の部分は、一部表現を工夫する。
 - ・情報公開の推進に関する部分では、ウを削除する。

4 新学科設立準備委員会の開催について（報告）

学長から進捗状況について報告がなされた。

- ・横山教授を委員長に、関野准教授を副委員長に選出した。
- ・「時代の要請は何か。学生や企業のニーズは何か」「下関の特色は何か」「大學とは何か」を中心に意見交換を行っている。

5 その他

- ・濱田研究科長から配布資料に基づき「市立大学大学院改革助言委員会の設置（案）」について説明がなされ、了承された。
- ・はしかの流行に関する対策について、リスク管理、医療関係者との連携を考えるように意見があった。
- ・次回は、6月14日（木）13時30分から 中期計画（案）・年度計画（案）の確定を中心に審議する。